



本市の畜産事業振興、アンコンシャス・バイアス^(※)について

五通 俊作 (公明党)



【黒毛和牛受精卵事業について】

問 天草産黒毛和牛をブランド力向上戦略として位置づける考えはあるか。

答 黒毛子牛の生産農家の合意形成や生産団体等のビジョンが定まれば、しっかり支援していく。

問 受精卵移植を含む高品質化の支援について、市長の考えを伺う。

答 品質向上や高付加価値化に向けた取組の推進、営農の持続化に向けた効果的な対策を講じていく。

【アンコンシャス・バイアスについて】

問 アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)の教育現場での今後の取組と、教育長の思いを伺う。

答 本市では、子どもたちが自らの可能性を最大限に発揮し、変化の激しい社会をたくましく成長できる教育を目指している。誰もが自分らしくいられる安心・安全な場をつくるため、全ての教育の基盤となる人権教育を教職員と児童生徒に対し、より一層推進する。

問 アンコンシャス・バイアスについて、市長の考えを伺う。

答 多様性を認め合い、誰もが安心して個性と能力を発揮できるまち「天草」の実現に向け、効果的な対策を講じていく。

(※)アンコンシャス・バイアス…無意識の偏見や思い込み、自分自身では気付いていない「物事の見方・捉え方の偏り」を意味する用語



出典：政府広報オンラインHP



地域公共交通の確保と再構築、奨励金の格差是正と公平な支援体制の構築について

柳田 光芳 (公明党)



【地域公共交通の確保と再構築】

問 過疎地へのAIオンデマンド乗合タクシー等の本格導入までには時間がかかる。空白期間を埋める代替支援策や実証運行による計画の前倒しを検討する考えは。

答 今年度の牛深・倉岳地域を皮切りに、令和10年度までに交通再編完了を目指す。これまでの実績でノウハウが蓄積されたため、今後は実証運行を挟まず直接本格運行することで、導入までの期間を約1年に短縮する。

問 本渡地域の巡回バスにおいて、エリア限定・時間帯限定のオンデマンド交通を導入し、既存の路線バスと共存する定時定路線とオンデマンドのハイブリッド化等の見直しは行わないのか。

答 令和9年度に実施する天草下島路線バス再編の中でも、移動のニーズを把握して、循環バスとの接続やルート変更を検討していく。



【スポーツ大会等出場奨励金の格差是正】

問 部活動と社会体育活動には、全国大会等の出場奨励金に大きな格差がある。一刻も早く要綱を改定し、一元化や上限引き上げなど公平な制度を再構築すべきでは。

答 活動の位置づけが学校教育活動か社会体育活動かの境界線で、妥当性や公益性を慎重に判断してきた。

部活動の地域移行において、部活動と地域活動を横断的かつ公平に捉えることが重要と認識しており、より幅広く支援が行き届くよう、制度内容等の再構築に取り組む。



観光振興、交通アクセス、南天草牛深の活性化等について

浜崎 昭臣 (無会派)



【観光振興について】

問 天草宿泊施設応援キャンペーンはできないか。

答 冬場の閑散期に向け、市外からの誘客を意識した取組について、天草宝島観光協会とも連携して検討する。

【熊本天草幹線道路について】

問 計画路線の指定を受けて31年6か月が経過した。供用開始区間が50%に達するまで、天草エアラインにかかる本市の負担割合をゼロにする交渉等の考えはないか。

答 目的が異なることから、考えていない。

【八代・天草シーラインについて】

問 具体化に向けた国の検討委員会の立ち上げについて、どのような見通しを持っているか、市長の所感を伺う。

答 大きな期待を抱き、今後も関係自治体と連携し構想の実現に向け取組を進める。

【三県架橋について】

問 構想の凍結から現在までの経緯と今後の見通しについて、市長の見解を伺う。

答 調査の再開や事業化には相当の時間と国の判断を要するものと認識している。

【南天草牛深の活性化について】

問 牛深港周辺整備事業の市長の本気度を伺う。

答 取組の先頭に立ち、地域を巻き込み、地域の力を引き出しながら、天草版地方創生の核となる事業として全力で取り組む。



▶牛深港周辺整備事業(台場エリア)



『持続的な天草市の創生』について

金子 馨 (天政会)



【熊本天草幹線道路早期完成について】

問 天草の将来を考える上で、熊本天草幹線道路の早期完成をどのような位置づけで考えているか、市長の決意(思い)を伺う。

答 今後も地元市長として、また5市1町で構成する熊本天草間幹線道路整備促進期成会の会長として、関係機関への要望活動等を行い、1日も早い全線開通の必要性や重要性を訴えていきたい。



【天草のさりーについて】

問 天草のさりーを地域経済活性化の柱としてどのように育み、どのような将来像を描いているか、市長の考えを伺う。

答 多くの方々に日常的に利用される地域通貨として育てながら、天草のさりーを本市の地域経済活性化を支える重要な柱として成長させたい。

【上下水道使用料の改定について】

問 物価高騰が続いており、市民生活の先行きに大きな不安がある。上下水道使用料の増額について、高齢者世帯への負担軽減策と子育て世帯への支援策の考えは。

また、事業者への影響をどう考えているか、市長の考えを伺う。

答 高齢者世帯への負担軽減、子育て世帯への支援及び事業者への支援については、今の段階では困難であり、今後、国の物価高騰対策などの動向を注視しながら、状況に応じた支援策を考えていく。